

府中シティオーケストラ



Fuchu City Orchestra



太 平洋戦争後の復興期、我が街に明かりを灯そうと若き有志が集い設立した「府中音楽同好会」が起源。同会は、招聘音楽会、レコードコンサート、夏の「納涼音楽会」等を企画した。1970年代後半、それまで活動していたバルブラスアンサンブル(金管)とボウアンサンブル(弦楽)に、木管楽器が加わり管弦楽団として活動するようになる。1985年、Fuchu Music Club(府中音楽同好会)の名前を冠したFMCオーケストラが結成され、1986年3月に第1回演奏会を開催。1999年、音楽同好会の発展的解消に伴い、府中シティオーケストラと改称。現在は、府中市文化センターを拠点に、「春まちコンサート」(2月:府中市文化センター自主事業)と「ドレミファコンサート」(7月:府中ドレミファフェスティバル協賛事業)の二つの大きな演奏会を中心として活動している。

指揮者

指揮者の榎本啓志氏は、音楽教育、指揮法、作・編曲、コンピュータミュージックについて大学で学び、現在、小学校音楽専科として子どもたちの指導にあたる一方、合唱や器楽合奏の編曲やオリジナルの合唱曲の作曲等を精力的に行っている。合唱団の委嘱を受け編曲した葛原しげる作詞の童謡・唱歌による混声合唱曲は10曲を超える。指揮を早川正昭氏に師事している。



指揮者 榎本啓志氏

練 習は月に2度、日曜日の午後に行われている。指揮者のスケジュールに合わせて調整しているため、不定期な場合が多い。練習会場は、特別な場合を除き府中市文化センターである。



練習風景(府中市文化センターにて)

春

春まちコンサートは、本団の定期演奏会として開催され、今年で23回を数えるに至っている。演奏会にはソリストを招聘することが恒例となっているが、今春のステージでは、ファゴット奏者の森田一途美氏をソリストに迎えた。同コンサートは本格的クラシック音楽の演奏会として位置づいている。



春まちコンサート2010(2010年2月21日)

ド

ドレミファコンサートは、夏祭りの一環として、親子で楽しむ演奏会をテーマに開催され、今年で9回になる。小学生がオーケストラに交じって演奏する企画もあり、今年の「おもちゃの交響曲」では16人のちびっこオーケストラプレイヤーが誕生した。



第9回ドレミファコンサート(2010年8月1日)

月

1ライブは、府中市文化センターの自主事業として始まり、月に一度第3日曜日の朝10時から無料で開催されている。本団メンバーがアンサンブルを組み出演している。



月1ライブに出演する木管セクション

依

頼演奏にも可能な限り応じ、府中市立図書館のファミリーコンサートもおなじみになっている。



府中市立図書館にて

この夏、小学校のPTA主催のふれあいコンサートでは、府中学園金管バンドとの共演も果たした。



府中学園小学校の金管バンドとともに

Data



QRコード対応携帯
電話から本団サイト
へアクセスできます。

府中シティオーケストラ
団 長 小林 洋 三
指揮・指導 榎 本 啓 志
事 務 局 府中市府川町70番地
府中市文化センター内
☎0847-45-8871

<http://www28.atwiki.jp/fcweb/>

団員募集中! 練習日は月2回の日曜日、常時見学自由です。

Information

春まちコンサート2011

日時 2011年2月20日(日) 午後2時開演
場所 府中市文化センター 入場料500円
内容 ビゼー/歌劇「カルメン」ハイライツ
サン=サーンス/ピアノ協奏曲第5番「エジプト風」
(ピアノ: 荻谷直子)
カリンニコフ/交響曲第1番ト短調